

平成 28 年度 ふあみさぽ交流会



# どら焼きを作ろう

を開催いたしました。

昨年 11 月 19 日に、狛江市在住の和菓子職人・三野宮さん  
のご指導のもと、ホットプレートで簡単に作れるフワフワ・ア  
ツアツのどら焼き作りに挑戦しました。

利用会員さんとサポート会員さん、ご家族がいっしょに生地  
を焼いたりあんをのせたり、楽しい時間を過ごすことができました。

## 〈参加者〉

大人	利用会員：8名
	サポート会員：5名
	その他：5名
子ども	16名

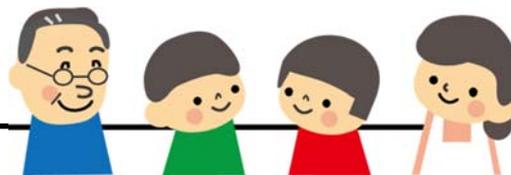
### 参加された会員さんの感想

三野宮さんのレシピにある生地の配合でフワフワのどら焼きができました。子どもたちも初めてのどら焼き作りに夢中になっていました。できたてを食べられてとても贅沢な経験でした。



### 参加された会員さんの感想

どら焼きの種をホットプレートに落とすときのコツを三野宮さんに教えて頂きました。その通りにすると真ん丸の生地になるのが目からウロコでした。さすがプロの方だと思いました。思った以上にたくさんのどら焼きを作れて親子ともに大満足でした。



## サポート会員募集中！

あなたのまわりに子育てサポートしていただけない方はいらっしゃいませんか？より充実したサポート、無理のないサポート活動をしていただくため、お声かけのご協力をお願いします。

次回のサポート会員養成講座は

\*第1回目 5月24日(水)～27日(土)

\*第2回目 7月26日(水)～29日(土)

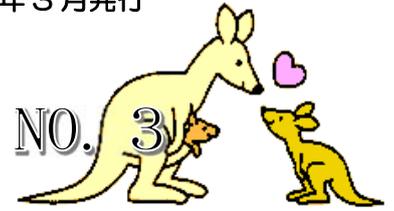
空いている時間にちょっと子育て支援してみませんか？あなたのお力を貸してください。



# ふあみさぼ通信

NO.

3



発行/狛江市ファミリー・サポート・センター（受託事業者：社会福祉法人 雲柱社）  
〒201-0012 狛江市中和泉 3-12-6（和泉児童館内）

TEL 03-3480-1587 / FAX 03-3480-1732

<http://fukushi.unchusha.com/izumi/family/index.html>

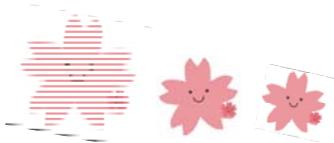


おかげさまで

狛江市ファミリー・サポート・センターは  
今年で15周年を迎えます！



## ファミリー・サポート・センター開設15周年にあたって



狛江市立ファミリー・サポート・センター  
センター長 加藤 麻衣

今から15年前、平成14年11月に狛江市ファミリー・サポート・センターが設立されました。

当時は国の政策で『仕事と子育ての両立支援（待機児ゼロ作戦）』が打ち出され、より子育て事情にスポットが当たり始めた頃でした。狛江市は医療・保健・福祉を隣接する調布市、世田谷区、川崎市に依存する現状にありました。その中での市内ファミリー・サポート・センターの設立は大変画期的な出来事だったのではないのでしょうか。

設立当初はアドバイザーも不慣れで試行錯誤の毎日でしたが、サポート会員登録をしてくださった方々の「一緒に子育てのお手伝いをさせてください。」という力強い言葉に支えられました。また、利用される方もセンターに期待を込めて問い合わせの電話をかけてきてくださいました。その思いになんとか応えたい、その力がセンターの源となりました。

近年、地域力という言葉が注目されていますが、センターは設立当初からこの地域力なしには成り立たなかったでしょう。『地域の困ったを地域でサポートする』理想的な地域力のあり方だと思います。利用会員からサポート会員になられる方も少なくありません。地域でサポートしていただいた力がまた新たな地域の財源を生む素晴らしいシステムが会員の皆様によって作り上げられてきました。

15周年にあたって思うことは感謝の一言につきます。今後も皆様のお力をお借りしながら地域力を最大限に活かせるセンターを目指していきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



# ただいま活動中！



はじめまして。私はサポート会員歴4年3ヶ月になります。サポート会員になるための養成講座を私は1年半もかかり取得しました。ご紹介者からは「少しの時間でいいからやって下さいよ。」と言われ、またセンターの方からは「若いお母さん達を支えていただけませんか！」と連絡がありました。その一言に内心「ドキッ！」とし、しばらく心に残りました。まさに私の本音でもあったからです。今の社会の状況ですと子どもたちを安心して育てている環境ではなくなっていることを感じておりました。わたしは会社の経営とNPO活動をしております。少しでもお役に立てるならと決心しました。最初のサポートは、保育園のお迎えをし、我が家で1時間のお預かり。7ヶ月になる女の子で音楽をかけると全身でリズムを取り愛らしいお子さんでしたが、1才になると援助は終わってしまいました。昨年、そのお子さんと偶然お会いし、「おぼちゃんの事覚えている？」と聞くと「うん、覚えているよ。」とニッコリ笑ってくれまして、嬉しかったです。次に、父親が入院、母親は毎日病院に通われるとの事で、9ヶ月になる女の子の援助。事情を聞くにつれ他人事ではなくなってきました。もし母親が倒れたら「このお子さんはどうなるの？」と。私に出来ることは・・・と考えました。「(お母さん、) どうか明日も元気なお顔で病院へ行って下さいね。」と願う日々でした。そのお子さんはミルクを飲むとすぐに寝ます。その寝顔に主人は「天使の様な寝顔だね。」と嬉しそうです。離乳食は全て手作り、よく食べてくれました。そのお子さんが居てくれるだけで笑いが絶えません。1才になると保育園に入られ今では4才を過ぎましたが、月に1~2回援助の依頼があります。子育てという人生で一番大切な時期を共に関わらせていただけます事心より御礼申し上げます。(サポート会員Sさん)



今は三女のサポートをお願いしています。私は自営業で、出産後体調が戻れば徐々に仕事に復帰したいと考えていました。保育園は入園できるのが4月以降なので、それまでどうしようかと考えました。一時保育はどこもお願い出来ず、ベビーシッターは世間で様々な事件があったので心配、親戚は信頼できるけど遠方で毎回お願いするのも気がひける・・・とっていました。そこで、長女や次女の時にお世話になったファミリーサポートの利用を考えました。3ヶ月の赤ちゃんを預けるということで不安はありましたが、面談をして、スタッフの方からも「よくサポートしてください方」とお話しをきいて安心できました。実家が遠いので、地域に頼れる方ができるのも嬉しいポイントです。機嫌が良い時ばかりでなく、泣いていることもあるのですが、とても愛情を持って接してくださっています。お世話になっているSさんは、「もうこんなに大きくなったのよ。」と以前サポートしていたお子さんの話をよくしてくださいます。私も家族で長い付き合いをしていきたいと思っています。素敵なお縁に感謝しています。ありがとうございます！サポーターの方が少ないと聞きました。サポートが必要な家族はたくさんいます。頼れるところがないと、抱え込んでしまい、精神的にも肉体的にも大変です。ご近所、地域で助け合いができるように、サポーターさんが増えることを願っています。私もいつか余裕ができれば、サポーターに！と思っています。スタッフの方々いつもありがとうございます！

(利用会員Tさん)



私がファミサポで初めてSさんにお会いしたのは、子どもが生後9ヶ月になったばかりの頃でした。私以外の人に抱っこしてもらおうと泣きべそをかいていたのですが、Sさんにだけは違っていました。すんなりと抱かれ、ぺったりくっつき泣きもしませんでした。安心して預かって頂くことが出来る、と思いました。予想通り、Sさんは大切に大事に優しく子どもにも私にも接してくださいました。預かっている間の様子もきちんと教えてくださり、育児相談にものってくれて勉強になることが 沢山ありました。子どもは現在四歳になりますが、「Sさん大好きい〜♪」と言っています。今も時折お願いをさせて頂いています。会える日は「やったあ〜☆」飛びはねて大喜び。いつもそういてくれ、と思う位テキパキ着替えてアッという間に玄関へ行き靴を履き、私を「早くう〜っ」待っています。いつも思いっきり甘えさせて頂き、ありのままの自分をさらけ出せる存在で温かく接して下さるSさんには、感謝の気持ちでいっぱいです。(利用会員Kさん)

## センターからのお願い

### <サポート会員さんへ>

★毎月、活動報告書の提出、ありがとうございます。

3月分については年度末のため  
活動報告書の締め切りは**3月25日**までです。



活動報告書をもとに実績を集計いたします。  
ご理解・ご協力お願いいたします。

まだ今月の活動が  
終了してなくても  
サインがなくても  
提出可です！



### <利用会員さんへ>



★直接援助のお願いをしたら★

サポート会員さんに直接依頼した援助については必ずセンターに報告してください。  
報告がないままの活動は保険が効きません。

★直接キャンセルをしたら★

サポート会員さんに直接キャンセルした場合も、すぐにセンターに報告してください。  
速やかな報告によって、他の利用会員さんが援助を受けることができるかもしれません。

★キャンセル料の支払い★

必ず活動月内に完了してください。



※サポート会員と利用会員は対等の関係です。援助はボランティアであり雇用関係ではありません。  
お互い信頼し合い思いやりをもって、地域でお子さんの成長を見守ってまいりましょう。



**会員登録数** (H29年3月現在)

利用会員	1,078名
サポート会員	240名
両方会員	47名

\*編集後記\*

根川地区センターから和泉児童館に戻って早1年。新しくなった児童館で元気に遊ぶ子どもたちの声を励みに、利用者さん、サポートさんとの様々な交流を持つことができました。来年度も子どもたちがこの地域で楽しくすこやかに成長できるようにお手伝いしたいと考えています。

